

◆法人名・屋号

◆事業種別

株式会社 ProTribe

ブランドプロデュース、戦略PR、キャラクタープロデュース、クリエイティブ企画・制作

◆マッチング参加の目的(☑してください)

◆都内所在地

東京都新宿区須賀町

自社 IP のライセンス許諾

◆会社HP

http://protribe.jp

OEM 先の開拓 制作等の受発注

◆設立年

2000 年 12 月(創業 2006 年)

新規事業アイデア 地域振興支援

◆1行キャッチ

数々のナショナルブランドプロデュース経験を活かし、キャラクターIP やイベントを展開

その他(ブランド戦略・PR 戦略・プロモーション・イベント企画などのご提案)

◆自社の持っているシーズ(IP・キャラクター・コンテンツ制作技術等 具体的に) ※動画があれば視聴 URL も

弊社は「ブランド戦略×戦略 PR×クリエイティブ」の3つを武器に、商品・サービス・イベント・映像コンテンツなどのブランド化を得意としている会社です。2006 年の事業開始以降、様々な海外(海外では特にオーストラリア)のブランドの日本進出や、日本の商品・サービスの国内でのブランド化を支援してきました。

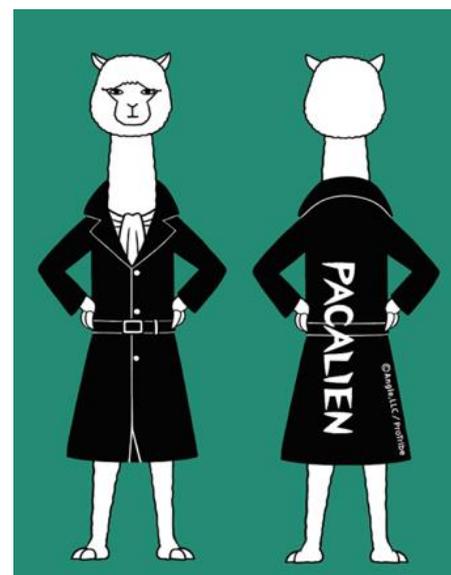
■事業内容

- ・ブランド戦略、戦略 PR による商品やサービスのブランド化と、メディアリレーションによるメディアへの露出(新聞、雑誌、WEB、TV) やそれに伴う認知向上の支援
- ・キャラクター、クリエイター、アーティスト、著名人、などのコンテンツプロデュース
- ・東京コミコンコンベンションの企画をはじめとする、大型イベントの企画プロデュース
- ・映画作品とのタイアップ企画やプロモーション
- ・ブランディング視点からのクリエイティブ制作

■主な取り扱いコンテンツ及びキャラクター

(1)パカリアン(ライセンサー)

アルパカ型宇宙人のロメロスが地球にやってきた! 自主制作版『パカリアン』(監督・秦秦子)は、ショートショートフィルムフェスティバルで話題賞を受賞するなど、国内外の映画祭で受賞・上映されている、ストップモーションアニメ。北米のカートゥーンネットワークで制作したコマーシャルブレイク映像「PACALIEN」は YouTube で 300 万回以上再生され、SNS でも話題を呼んだ。全キャラの声優は俳優の斎藤工が担当。今後の新シリーズ展開が期待される、シュールなホラーギャグアニメ。現在 U-NEXT で配信中。ギャグホラー要素のあるストーリーに、憎めないキャラクター。アルパカに似たエイリアンで「パカリアン」。東京コミコン会場での上映会・グッズ販売や、マルイでのポップアップでも話題を呼んだ知る人ぞ知るキャラクター。



(2)おきあがりポロンちゃん(マスターライセンス)

昭和から令和にかけて3世代にわたり愛された赤ちゃんおもちゃ「おきあがりこぼし」が元々の発祥。昭和時代はどこの家庭でも出産お祝いや赤ちゃんのおもちゃとして定番だった。また、国民的キャラクター「ドラえもん」のモデルとなったことも、ドラえもんの映画や漫画などを通して公式で紹介されている。

2023年に国内の製造工場が廃業になったことをきっかけに、2024年にライセンス化。昭和レトロブームで、カプセルトイになったことをキッカケに若い世代にも人気上昇中。来年は65周年。キーワードは「世代を超えて愛されている・繋がり・継承・転んでも起き上がる・再起・再生・縁起が良い・家族・お母さん・お子さん・見守る存在」など。グッズ化やイベントでのキャラクターなど、来年の65周年に向けて幅広い展開を予定。



おきあがり
ポロンちゃん

(3)アーティスト程亮介(マネジメント・エージェント)

程亮介は神戸出身のアーティスト。過去25年間、デザイナーとして国内外で活動する。NIKE、任天堂、バンダイ、セガ、SANRIOなどでキャラクターに関わるプロジェクトに携わり、キャラクターデザイン、イラストレーションなどの分野で頭角を現す。2022年よりデザイナーからアーティスト活動にシフト。オリジナルキャラクターをキャラクター文化とストリートカルチャーに融合させ、高いキャラクター構築技術と柔軟な発想で、多くの魅力的な作品を生み出している。今年から来年にかけても、すでに東京で注目度の高いギャラリーでの個展開催が決まっており、活躍がきたいされているアーティスト。



3)お笑い芸人デッカちゃん・DJ DEKKA(マスターライセンス)

人気番組、エンタの神様やレッドカーペット等でお茶の間を賑わしたお笑い芸人。おはスタなど子供向け番組にも出演していた経験から、現在でも子供から大人の子育て世代にも人気を博している。持ちネタの一つに10秒似顔絵があり、アート活動にも力を入れている。DJ活動にも力を入れており、子供向けイベントへの出演や、幼稚園・保育園や小学校での「こどもDJ教室」も積極的に実施。

スマピ/デッカ SYSTEM/王様など、自身の手書きによるキャラクターやイラストなどの手描き作品を展開。



::

(4)危険信号ゴッデス

Yahoo! クリエイターズプログラム 2020 最優秀作品賞受賞

(2D アニメ、TikTok フォロワー約 34 万人、YouTube チャンネル登録者数 3.8 万人)

信号の色が変わるたびに、性格が入れ替わる「オネエ系信号機・ゴッデス」が、3 つの顔と性格を使い分け、世の中に蔓延る不条理に対し、怒涛の辛口トークとブラックユーモアで、制裁を加える！

映画「老後の資金がありません！」とのコラボ映像は、配信開始から 24 時間で 144 万回超の再生を記録！

日常のあるあるをコミカルにテンポよく、
だけどちょっと辛口が好きな方に響きます。

○配信サイト

・YouTube ・TikTok ・Yahoo! ・U-NEXT ・GYAO!

<https://www.youtube.com/c/goddess-anime>



(5)Beatcats

(映像プロデュース:サンリオ×セガトイズ作品)

サンリオ×セガトイズ共同プロジェクト第三弾として、サンリオ初のデジタルアーティスト「Beatcats(ビートキャッツ)」は誕生しました。Beatcats は、ダンス&ボーカルユニットとして、実際にポニーキャニオンからメジャーデビューし、ミュージックビデオやイベントなどでアーティスト活動を行っています。

そして、Beatcats たちの秘密・・・彼女たちの真の姿は「ヴァンパイア」。ドキドキが足りなくなるとヴァンパイアの姿に。ファンの子たち(MEALS)に正体を知られたくない彼女たちは、女の子たちの恋のドキドキをいつも求めて・・・。

2020 年 10 月のデビュー以来、彼女たちは MEALS に向けた様々な隠しメッセージを発信しながら活動しており、2021 年 8 月に、初めてヴァンパイアの姿をミュージックビデオで公開した時には、ファンの中でザワつきが起きました。それぞれの個性のひかる5匹のキャラ。色やファッション・カワラルな展開が得意です。

<https://www.youtube.com/c/Beatcats>



(7)カステラズ (セガトイズ社)

セガグループのオリジナルファンシーキャラクターの開発と育成を目的として生み出されたキャラクター。セガ&セガトイズ共同出資による共同著作物です。

カステラの「にいちゃん」ベビーカステラの「おとうと」二人の日常をお届けするコンテンツ。いつもニコニコ朗らかなにいちゃんは、実はとても力持ち！つぶらな瞳のおとうとは、自由奔放で甘えん坊。好きな食べ物はプリン！にいちゃんは「オー」、おとうとは「ちゃーん」としか喋りませんが、仲よし兄弟の二人は、それで通じ合っているみたい。

(8)お茶犬 (セガトイズ社) <https://www.youtube.com/c/mylittlepony>

お茶犬は 2002 年、癒されたいというニーズを持つ働く女性をターゲットに、セガトイズ(現セガフェイブ)・ホリプロの共同プロジェクトにより誕生しました。当時は「癒し系キャラクター」という概念がなく、癒しキャラの先駆者として、大人から子供まで幅広い人気を集めました。玩具からは数々のヒット商品が生まれ、ライセンス商品も多岐に渡って展開されました。

そして、誕生から 20 年。「平成レトロキャラクター」がトレンドとして扱われる中、認知の高い「お茶犬」に関してもお問い合わせが増えつつあります。「コラボカフェをやりませんか？」このお問い合わせをきっかけに、2023 年よりお茶犬を再び事業化させる準備を開始いたしました。



■イベント企画プロデュース

東京コミコン・大阪コミコン(実行委員会:企画プロデュース担当)

<https://tokyocomiccon.jp/> <https://osakacomicon.jp/>

世界最大級のポップカルチャーイベント「コミック・コンベンション(コミコン)の日本開催をサポート。

日本では、スタン・リーとスティーブウォズニアックとの出会いがきっかけとなり、2016年から開催しています。ハリウッドセレブの来日サイン会や、撮影に使われた車両や衣装などの展示、企業ブースなど盛りだくさんです。

コミコンの会場で、一緒にコンテンツを作り上げたい企業様・商品・キャラクターなどを募集しています。



■映画タイアップ

劇場公開予定の映画作品(邦画・洋画・アニメ等)とのタイアッププロモーションのご提案が可能です。具体的には、コラボグッズ展開や、コラボキャンペーン、SNS等でのプレゼントキャンペーンなど。

主な実績は、「きみの色」、「BLUE GIANT」、「ブラックナイトパレード」、「老後の資金がありません」、「浅田家」など映画の世界観を商品やサービスに取り入れたタイアッププロモーションの展開が可能です。



◆自社のコンテンツ(及びコンテンツ制作技術)が得意とするターゲット層/市場

Z世代からシニア層まで、コンテンツごとに幅広いターゲット層をカバーしています。

(例:キャラは10代から40代、コミコンは20代後半~50代、映画タイアップはシニア層までがコアターゲット
ポロンちゃんは10代から70代までの3世代認知があります)

また、オタク層やマニア層など、購買意欲が高いターゲットへのアプローチも得意です。

◆異業種企業とのコラボ・協業により実現したいこと

コラボや協業がきっかけとなって、大手メディアやSNSでの話題が巻き起こるようなものを、一過性ではなく、ブランドにしていきたいです。

企画・コンセプトづくりや、ストーリー構築、メディアおよびインフルエンサーへのリレーションを行い、企画自体が独り歩きしてヒットしていくような取り組みを実現したいと思っています。

◆マッチングで会いたい異業種企業(業種/商品アイテム/サービス他 具体的に)

自社の取り組みを広く話題にしたい企業さんとのマッチングを希望しています。

- ・ゲームセンターやガチャガチャなどのプライズメーカー
- ・映画とのタイアップに興味がある企業
- ・昭和レトロ文脈で何か展開したい企業
- ・おもちゃやアパレル、飲食、お菓子会社様をクライアントにお持ちの企業
- ・IPのみならず、PR戦略と絡めた展開・クリエイティブなどに興味をもってください企業

◆異業種企業との商品や協業の実績 (具体的に)

- ・JOYSOUND 様 × 東京コミコン・大阪コミコン(イベント)
- ・パカリアン × 東京コミコン・大阪コミコン(イベント)
- ・YOICHIRO ANDO × 表参道ヒルズ × 「ブラックナイトパレード」(映画)
- ・マルイ × ホンキートンクパレード(クリエイターやキャラクターに特化した EC モール)
- ・WEGO × 「きみの色」(映画)・じげもんちゃんぽん × 「きみの色」(映画)
- ・マルカワ × 「BULU GIANT」(映画)
- ・廣濟堂 × 「老後の資金がありません」(映画) ・廣濟堂 × 「浅田家」(映画)

○その他参考

【商品・サービス】

宅配水のクリクラ、ジェットスター航空、家庭用プラネタリウムホームスター、京王電鉄

【地域】

オーストラリア、ゴールドコースト、福島県いわき市、長崎県大村市、富山県南砺市

【キャラクター/アニメ/ドラマ】

Beatcats、サンリオ、セガトイズ、マイリトルポニー・花のち晴れ、コーヒーが冷めないうちに

【イベント】

ラグビーワールドカップ 2011 NEW ZEALAND、東京オリンピック・パラリンピック 2000 PR イベント、ちちぶ映画祭、三菱地所夏休み粘土アートイベント、三井ららぽーとキャンペーン連動フォトスポット